

飯山市図書館協議会 会議録

- 開催日 平成 27 年 6 月 5 日（金）午後 3 時～
○開催場所 市立飯山図書館 学習室
○出席者 委員：吉越委員(欠) 西田委員 丸山委員 宮崎委員
芳川委員 阿部委員 西川委員 小澤委員 鷺尾委員
委員 8 名出席
市側：長瀬教育長 石田文化振興部長 荻原館長 柳係長 池田主査
小林司書 佐藤司書

1 開 会
荻原館長

2 辞令交付
(教育長より、辞令交付)

3 あいさつ
教育長

飯山の図書館というものは、建物自体は良い所 悪い所はありますが中で働いている職員の皆さんは一生懸命働いてくれている事が救いのひとつです。同時にまた、学校図書と連携しながら司書が頑張ってくれている事が大きな支えでもあります。

また、移動図書館車(ゆきつばき号)で地区を廻りながら、どこの地域でも本を手にすることができるということは、飯山市の大きな特色であります。これからも大事にしていかなければいけないと考えております。特に図書館は、行政においては地味で中々伝わらない、場合によっては軽視される傾向になりがちですが、その市が文化的に、あるいは飯山市に住んでいて本当に良かったと思えるひとつの大事な要件でもあります。それだけに人口が減少するから図書費を削る、生徒が減るから図書費を削るそういう感覚的ではなく、いかに子どもたち大人たちが本と向かい合いながらずっと生き続けと言う習慣が根付く事により、飯山というのは素晴らしい場所だと必ず評価につながると思います。それだけに図書館の本来の使命を忘れずにやっていく事が大事であります。

この程、図書館にとりまして大変嬉しいことがありました。信州大学副学長 笹本先生がご自分の蔵書本約 2 万数千冊を飯山市に寄贈してくださる事が内定しております、笹本先生は歴史学者であり教育者としてご活躍で、飯山にとっては大変な財産になると思います。そして笹本文庫の増設につながればいいなと思っております。今日はお忙しい中ありがとうございました。

4 自己紹介

5 役員選出

飯山市図書館条例の第6条に基づき、委員で学識経験者の中から互選をお願いします。

(1) 会 長 西川幹雄 氏

(2) 職務代理 鷲尾恒久 氏

6 協議事項

館 長

ここからは、会長が議長という形でよろしくをお願いします。

会 長

それでは協議事項の方を進めさせていただきます。

(1) 平成26年度事業報告・決算（見込み）について

係 長 訂正及び、資料に基づき4～7ページについて説明

委 員 紙の本がほとんどですが、パソコンで見られる本と言うものはあるんでしょうか。

司 書 図書館では電子図書は使っておりません。

委 員 セキュリティの問題があったりしてどうするのか、こういうものを全国的に入れていく図書館はありますか。

また、タブレットを利用してみられるようなことはありますか。

館 長 W i F i 設備はありません。

システムの部分の整備関係でありますので、研究をさせていただきます。

(2) 平成27年度運営方針について

係 長 資料に基づき8ページについて説明

利用者の立場に立った市民との協働による図書館運営の項目の中の(2)移動図書館車の利用促進、10ページ見ていただくと市立飯山図書館 移動図書館車(ゆきつばき号)巡回コースの見直しについてですが昨年一年間まったく4箇所程利用者がなかったという所もありまして、今年度検討していきたいということでございます。

(3) 平成27年度事業計画・予算について

係 長 資料に基づき9～11ページについて説明

会 長 何かご意見・ご希望等がありましたらお願いします。

委員 図書 図書の選定はどのようにしているのか教えてください。

司書 図書館流通センターというところと契約しています。出版されたカタログで新着案内という本が届きそれを司書4人図書館職員全員で見たあと担当者が選定します。

委員 利用者からのご意見は

司書 リクエスト本があります。予算の関係もあり年間一人12冊までと制限があります。

委員 リクエストすればかなりの確率でいれてもえますか。

司書 リクエストすれば絶対その本が買えるというわけではありませんが、本当にかかなりの確率で買えます。

会長 新聞で新刊案内を見て自分で見たい本をリクエストした1人です。

司書 やはり高額過ぎたり、もう購入することができない本もありますので、相互貸借で他の図書館で所持っている本を借りたりしています。

委員 読みたい本があって発注してみたら、もう廃刊になっていたとたまにあるんです。

司書 そういう時は、県立の図書館からお借りしたりします。

館長 信州大学付属の図書館とも飯山市は協定を結んでいるのでその部分で相互利用という専門書的部分も可能かと思えます。リクエストをいただいてそれぞれのところで利用させていただくという形になります。

委員 子どもたちにとっても人気があってもなかなか借りられないという場合がありますが、一つの例ですが、世の中には小さな出版社もいろいろありますので、図書館でも目新しいものに変えていってほしい。私のまわりの子どもたちも図書館を利用したことの少ない子どもたちが多し。

司書 その点は大きな課題だと思っています。6年前のおはなし広場は毎回10組ぐらい来てくれる子どもたちがいたんですが、その当時は子どもたちが歩いて来てくれたと思います。今は子どもたちが少なく、近くの子もたちも少なくなり自分たちだけで来ることが難しくなっている。

委員 飯山小学校では学校区内であれば、子どもたちだけで出かけることは可能なので問題ない。小学校といういい時期に本を読み親しんでいく事が大事です。

司書 「絵本とわらべ歌の会」はとても人気でそこからつながってくれればと思うんですが。

館長 図書館でも、小学生が足を運ぶひとつのきっかけとして夏休みに「図書館まつり」という形をもうけて、子どもたちに集まってもらって、こういうものがあるんだよと図書館を知ってもらうきっかけ作りをしていきたい。

委員 各活性化センターにも、図書が置いてあるが。

係長 各活性化センターにも読んでいただける図書をおいて読書を推奨していきたいということで図書館まつりのリサイクル市を活用しなから行って

きています。

館長 図書館まつりの時にリサイクル市を、市民の皆さまからご協力をいただいて家にあっけなくなってきた本を持って来ていただき、リサイクル本として1冊10円でお買い求めいただくと、また、その中から各活性化センターへその本を置くような形でそれぞれの各活性化センターでの本の充実を図って行きたい。

委員 本のリサイクル市の本は、古い本が多くもっと若いお母さん方が手に取って読みたくなるような本があれば良いのだが。

司書 リサイクル市は大変人気で、開館前から並んでいい本は早くに売れてしまいます。

委員 読書普及事業の中のボランティアの支援及び育成で、サポーターリストの育成、配布ですが、確認や更新、どういう所に配布していたのか教えていただきたい。

私たちの活動ですが年々減って来ていて、また高齢化も進んでおりますし、グループ活動のようすなど中々入手できませんので、学校での現状など教えていただくと、どう改善していけばいいのか方向性が見えて来ると思っています。

館長 年度の事業計画の中にあげてございます。ボランティアの部分で活動されている皆さんの状況をそれぞれに情報を発信してそれぞれの活用にプラスになっていくのが重要になりますので計画作成を進めていきたいと思っております。その時にはご協力をよろしくお願いいたします。

館長 皆さんからいただきました貴重なご意見につきまして、27年度の事業を進める中で活かしていきたいと思っております。本日は飯山市図書館協議会の審議をいただきましてありがとうございました。以上をもちまして終了とさせていただきます。本日ありがとうございました。